



⑱恵比寿像

旧脊振往還沿いに建つ自然石形の舟形光背が付く恵比寿像で、左脇に鯛を抱えています。



⑲恵比寿像

自然石形の舟形光背が付く恵比寿像で、左脇に鯛を抱えています。



⑳三祝祥和尚塔

花崗岩の自然石正面に「三祝祥和尚」と彫られ、その上部に線刻で円文と銘文・梵字が彫られています。



㉑庚申天尊塔

文政元年(1818)に建立された庚申塔で、側面には矢穴が連続して残っています。



宝珠寺

宝永5年(1708)に僧長靈開山の黄檗宗の寺です。寺号は如意山宝珠寺。肥前安国寺の末寺の一つです。



㉒廣門大明神碑

明治40年(1907)に建立された廣門大明神の碑です。



㉓石祠

正面に天満自在天神・金比羅大権現・稲荷大明神と彫られた石祠です。基礎石に杯状穴が穿たれています。



㉔地藏菩薩像塔

天保9年(1838)に義勇の菩提を弔うために、五郎川善左衛門・佐野太郎兵衛により建立されています。



㉕大乘妙典一字一石塔

明和7年(1770)に中原仁右衛門が施主となり建立されています。

仁比山・城原地区マップ

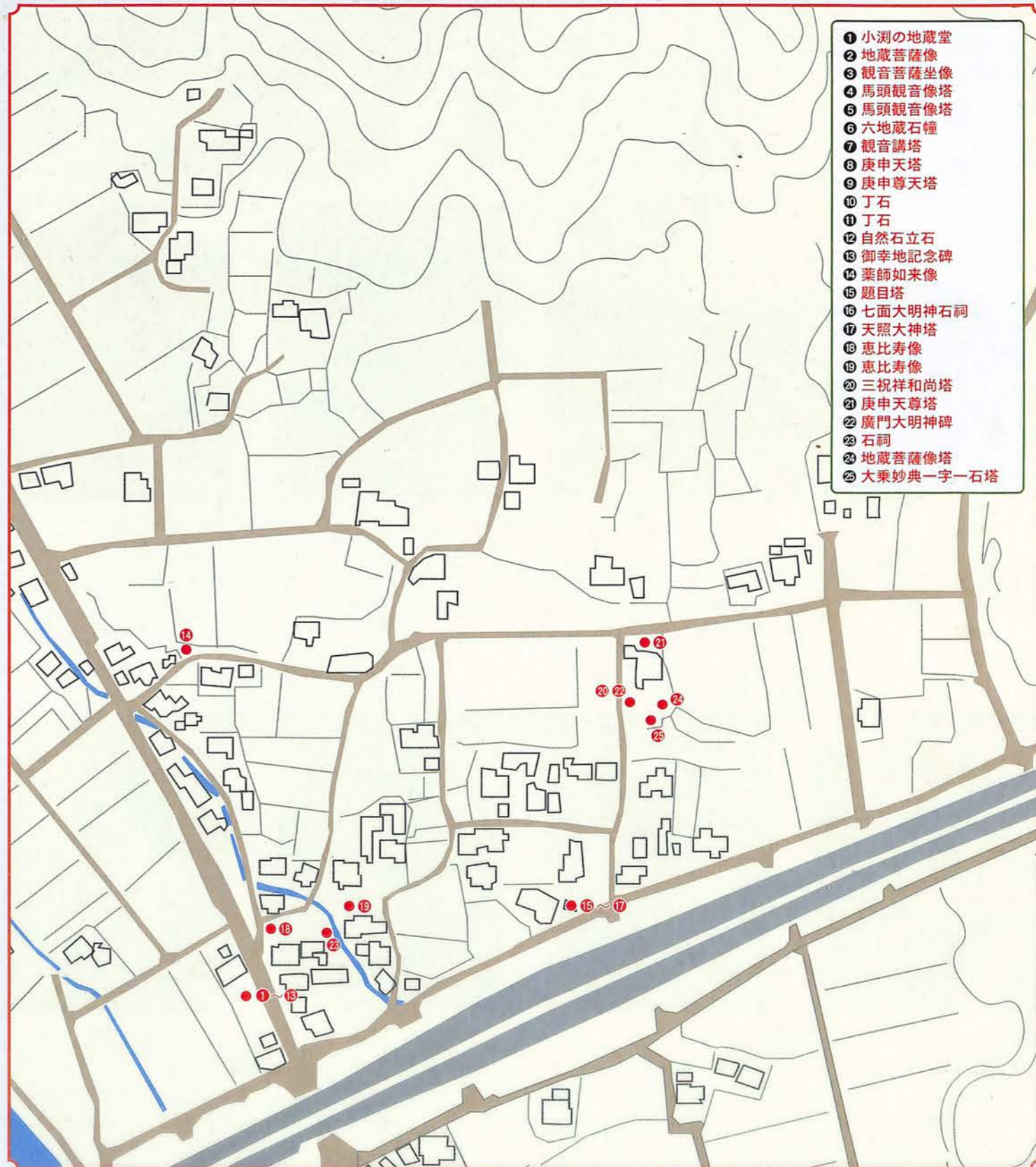
水・人・歴史がおりなす かんざきを歩こう

かんざきを歩こう

小淵地区

No.8

祈りと信仰コース





①小湊の地蔵堂

高速道路北の広場に祀られる地蔵堂で、内部に地蔵菩薩像と観音菩薩像が祀られています。また、毎年このお堂では千灯籠が行われています。



②地蔵菩薩像

慶応3年(1867)に佐野太郎兵衛ほか9名により再建された地蔵菩薩像です。



③観音菩薩坐像

宝冠を被り化仏坐像が付され、手に宝珠を持つ観音菩薩坐像です。



⑩丁石

山王社(仁比山神社)までの距離を表す丁石で、元禄10年(1697)に建てられています。山王講中一町と彫られています。



⑪丁石

山王社(仁比山神社)までの距離を表す丁石です。



⑫自然石立石

花崗岩の自然石で、正面上部に梵字と思われる彫込が見られます。



⑬御幸地記念碑

大正8年(1919)の仁比山神社の大御田祭の御幸の記念として建立されています。



小湊の地蔵堂と石造物

高速道路北の地蔵堂がある広場は、地蔵屋敷と呼ばれ、地蔵堂と多くの石造物が残されています。また、この地は、仁比山神社の大御田祭御幸の十禅師社(下宮)への出発地となっています。



④馬頭観音像塔

天保14年(1843)に小湊村の馬持中6名により建立された馬頭観音像塔です。



⑤馬頭観音像塔

三面六臂の馬頭観音像で、胸元で馬口印を結んでいます。



⑭薬師如来像

明治13年(1880)に小湊村中により建立された薬師如来像です。



小湊の石堂

小湊の村中に祀られた「石堂」と呼ばれるお堂で、内部には七面大明神石祠が祀られています。



⑥六地藏石幢

龕部に六体の地蔵菩薩を薄彫りした六地藏石幢で、竿の上部には梵字が彫られています。



⑦観音講塔

小湊村の男女と飯待(飯町)の女子による観音講で正徳3年(1713)に建立されています。



⑧庚申天塔

自然石形の塔で、正面に庚申天と彫られた庚申塔です。



⑨庚申尊天塔

文化4年(1807)に建立された庚申塔で、現状は中央部で破損しています。



⑮題目塔

花崗岩の自然石に「南無妙法蓮華経」の名号が彫られた題目塔です。



⑯七面大明神石祠

明治2年(1869)に造立された七面大明神石祠です。七面大明神は、七面天女とも言われ日蓮宗の法華経を守護する女神です。



⑰天照大神塔

花崗岩の自然石に「天照大神」の神号が彫られた伊勢講碑です。